

オープンソースの上手な活用方法

宮原 徹
株式会社びぎねっと

[アブストラクト]

オープンソースソフトウェアの活用が叫ばれるようになって 10 年ほど経ちますが、ただ単純に OSS を導入すればコストが削減でき、システムの品質が高まるわけではなく、通常の商用ソフトウェアの導入と同様に考慮すべき点があります。特に商用ソフトウェアとの互換性や運用保守体制など、システムの運用面についても考慮しなければなりません。

会津若松市で行われたオープンオフィスの導入では、5 年間で 840 台の PC にオープンオフィスを導入し、約 1500 万円のコスト削減が見込まれています。当然、従来使用していた MS Office との互換性や、ユーザーからの入れ替えへの不安なども聞かれたが、効率的な研修やサポート体制の確立により、比較的問題なく入れ替えを進めることができています。

この事例を参考に、オープンソースの品質や使いやすさ、サポートなどについて、その現状と課題を考察します。

[キーワード]

OSS、活用方法、コスト削減、品質、互換性

[参考文献]

(1)会津若松市 <http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/ja/shisei/torikumi/ooo/index.htm>